

皆様、いつも変わらぬエレベーター事故へのご支援ご協力をいただき心から感謝いたします。

事故から6月3日で12年、今年の集会は、昨年11月24日の和解の中で遺族と港区とで交わした覚書、約束を実行する日です。事故を繰り返させない、事故を風化させない、この事故の教訓を安全に生かし続けていくための安全警鐘の場だと考えています。主催は赤とんぼの会と港区の共催です。昨年からの打ち合わせも手探りの状態ですが、安全のために協力して一歩ずつ進んでいきたいと思っております。

いまま私の中で、息子の命を安全に生かすために、私はやれることはやる、悔いがないようにと考えています。

息子の命日の6月3日が安全の日として、区民みんなが、そして社会全体が安全を考える日に繋がってほしいと願っています。

これらは、皆様にこれまで支援していただいている6月3日の集会の積み重ねがあるからこそ叶えられたことです。事故から12年、遺族と港区との安全への協力の一歩です。

皆様、お忙しい事とは存じますが、6・3安全の日講演会、献花室に、多くの方が、ご参加いただければ嬉しい思いです。

宜しく願い致します。

2018年4月27日

赤とんぼの会

エレベーター事故被害者遺族

市川 正子